

文化・芸術



展示風景(2024年度企画展)

「The日本・画」

小野友三(1964年)

小野友三さんは、桐 さまざまな色味の画面
生市に生まれ、東京芸 となりますが、色とか
術大学の日本画専攻で たちの造形的な作爲は
学びました。1990 極限まで抑えられ、画
年代の顔料を塗った紙 面に残るのは淡い痕跡
を折って絵の具を剥落 のみ。イメージを描く、
させることで画面に直 描かれたイメージを見
線状に地が露出する という構図から反転
「grid(グリッド)」 し、消し流された先に
シリーズを経て、近年 現れる表情を見つめる
はアルミ板の上に岩絵 ようです。銀色の鏡の
の具を塗り乾かし、水 ような作品の質感は画
とはけで流しとる「s 像には映らず、作品の
cape」シリーズの 前に立つことによって
制作が続けています。 のみ、浮かび上がるイ
「scape」シリー メージを経験すること
ズでは顔料を塗り、徹 になります。
底的に洗い流すという 22日までギャルリー
行爲が重ねられます。 パリ(横浜市)で小野
ここでは赤・青・緑の さんの個展が開催され
3色の絵の具の配分で ています。(大谷)

《名画の扉》

大川美術館2024年新収蔵作品から